



樟風中学校だより The kusunoki breeze

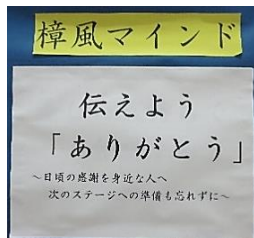
〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

Tel: 06-6992-7181・Mail: shofu_jhs1@moriguchi-osk.ed.jp

令和6年度《第20号》
(令和7年1月16日)
守口市立樟風中学校
校長 佐藤 裕宣

☆3学期樟風マインド:伝えよう「ありがとう」～日頃の感謝を身近な人へ次のステージへの準備も忘れずに～☆

3学期が始まり、早いもので1月も後半に入りました。3学期始業式で発表された『樟風マインド:伝えよう「ありがとう」



～日頃の感謝を身近な人へ・次のステージへの準備も忘れずに～』後期生徒会執行部が考えてくれました。この樟風マインドにした理由は、“日頃の学校生活や日常を当たり前と思わず感謝の気持ちを持ってほしいと思ったからです。”と説明がありました。“一日一日を大切に、丁寧に過ごしてください。”とも。“3年生は中学校を卒業した自分の姿

を、そして1・2年生は1つ学年が上がった自分の姿を想像して次のステージの準備を…”と締めくくり、私が始業式で伝えた内容と重なる部分もあって、10期生が中心の前期執行部の活躍が、11・12期生の後期執行部にもきっちり引き継がれている感が出ています。9日には、1・2年生が大阪府下統一の『チャレンジテスト』(右)を受け、3年生は来週には学年末テスト。体調には十分留意して過ごしてください。



◎ 12月24日:2学期終業式 ～ 体育館でなく各教室へ配信・1年生は学年閉鎖 ～



2学期の終業式の日、1年生が前日から学年閉鎖となり、2・3年生だけの登校となりました。インフルエンザが広がることを心配して体育館に集合せず、コンピューター室から各教室(左)にZoom配信しました。部活動等の伝達表彰、そして2学期の『樟風マインド』の表彰は3学期の始業式に順延し、生徒会長が発表のみ行いました。(右) 少し寂しい2学期最後の日でした。



◎ 1月8日:3学期始業式 ～ 全学年揃って 行うことができました! ～

14日間の冬休みを終え、3学期の始業式は3学年揃って体育館で行うことができました。入場時から2年生の充実ぶりが特に素晴らしく感じられました。持ち越して



いた2学期の『樟風マインド』の表彰も、再度全校生徒の前で生徒会長が選ばれた理由を添えて発表



(左)し、3年生の代表生徒が舞台上で表彰を受けました。(上)各クラスから1名だけが選ばれる名誉ある表彰なので、できれば全員舞台上に出てもいいのではと思ったりしています。選ばれた理由にも感心させら

れます。二例紹介しますと、“①:みんなに優しく接していたし、礼儀正しかった。誰に対しても優しい口調で話していたから”、“②:言葉遣いがとても丁寧で、誰とでも分け隔てなく接しているから。いつも笑顔でとても礼儀正しいから”ともに部活動でも大活躍している生徒のものです。日頃の人との接し方も素晴らしくて選ばれた生徒達…私も見習いたいと思います。

2学期終業式では実施できなかった伝達表彰ですが、サッカー部、男・女バスケットボール



部、吹奏楽部の活躍に加え、守口市読書感想画コンクールや税についての作文で入選した生徒の表彰もあり盛りだくさんでした。さっそくピロティの奥(グラウンド寄り:左)から手前(武道場寄り:右)かけて、一部応援に行った時に撮った写真を添えて紹介していますので保護者の方は来校の際、ぜひご覧ください。3学期も、皆さんの様々な活躍を楽しみにしています。



◎ 冬休み中の生徒会執行部の動き ～ 12月26日:『守口子ども議会』& 1月7日:『生徒会交流会』～



まずは、12月26日の「守口子ども議会」ですが、守口ロータリークラブが主催し、次世代を担う子どもたちが市政・市議会の仕組みや概要を学び、市政への関心・理解を深めることを目的とされた取組みで、実際の議場で行われました。市長や市議会議長をはじめ各部局の部長以上の出席のもと、市内中学校から各2名、樟風中からは生徒会執行部の中から生徒会長(左)と図書委員長(右)



が出席し、一般質問(守口市内の環境整備について)と要望発表(インターネット投票について)を行いました。二人とも堂々と、時折手元の原稿から目を離して議場を見渡すように発言する姿に頼もしさを感じました。後で聞くと、ほぼ原稿は暗記してきたものの、緊張でうまくいかなかった…。いやいや立派なものでした。最後は、市のシンボルキャラクター『もり吉』が登場して記念撮影。(左)

1月7日には「生徒会交流会」が市役所にて開催されました。前半はテーブルごとに各校の執行部の同じ役職同士が集い、交流①:「各学校・生徒会各委員会の取り組み」を紹介し合う時間でした。右の写真は各校の生徒会長が集まったテーブルです。各委員会の活動内容に加え、私が提供した写真も活用して、行事の盛り上げ方も交流していました。(左)



途中のアイスブレイクの時間は樟風中が担当でした。(右)『しりとりジェスチャーゲーム』でした。後半は、交流②:「各校の課題に対して生徒会としてどんな取り組みができるか」を12の班に分かれて議論しました。最後はこちらも記念撮影。(左)交流で



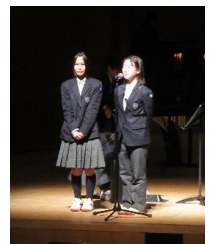
知った他校の取組みも参考に、生徒会活動をこれからも盛り上げていってください。



◎ 1月12日:吹奏楽部・全日本ブラスシンフォニーコンクール出場～神奈川県・カルッツかわさきへ～



神奈川県川崎市スポーツ・文化総合センター「カルッツかわさき」で開催された『第10回全日本ブラスシンフォニーコンクール・本選大会』に吹奏楽部(左)が出場しました。当日朝6時15分に新大阪駅に集合し、新幹線・バスで10時前に会場に到着しました。開演は11時、そして出番は11時50分。かなりのハードスケジュールでしたが、過去2年最優秀賞グランプリを受賞したこの大会。今回、3年連続の挑戦を3年生1名、2年生5名、1年生12名の計18名で臨みました。結果、優秀賞となりグランプリは東京の中学校が受賞しました。3連覇を逃したものの、1年生主体でここまで聴かせるかという演奏、そしてここまで魅せるかというパフォーマンスに感動でした。演奏後のインタビュー(右)は、3年生と2年生の部長が受けましたが、豊富な経験ゆえの対応がカッコ良く見えました。この日、光栄なことに高円宮承子女王殿下



(大正天皇のひ孫)のご臨席を賜った開催となり、演奏だけでなく最後の表彰式(左)まで見届けていただくことができました。貴重な経験です。最後、閉会式では、“輝かしい未来にはばたいてください”とメッセージをいただきました。審査員の講評にも感銘を受けました。“色々な人生経験が音楽表現にダイレクトにつながる”、“打楽器をたたく・さわる・ふれる=人との接し方・人とのふれあい”…音楽の世界だけに留まらない意味深い人生の教えに思えました。